

YOSHIDA

口腔内の清掃状態を その場で測定。

わずか **15** 秒。



0~1500
ローリスク



1501~9999
ハイリスク



専用スワブで歯面をなぞり、
カリスクリーン本体にセットするだけで測定値を表示。

口腔内の清掃状態をわずか **15秒** で測定。チェアサイドで簡単すぐに測定できます。

口腔内の清掃状態を数値で見ることができるので、患者さんのモチベーション向上につながります。

またカリスクリーンは、アメリカのカリエスリスク評価・管理システム「CAMBRA™」で使用されています。



「CAMBRA™」とは

アメリカで生まれたう蝕予防法で、「Caries Management By Risk Assessment ~リスク評価に基づくう蝕管理~」を意味します。う蝕は「病変因子」と「防御因子」のバランスによって発生すると考えられており、エビデンスに基づいた評価・処置方法が全てプロトコル化されています。

[カリスクリーン]

CarisScreen

CarisScreen

[カリスクリーン]

簡単操作・秒速測定で、
口腔内の清掃状態を数値化して表示。
患者さんへの口腔内環境説明が
容易になります。



小型軽量で簡単操作

チェアサイドでどなたでも口腔内の清掃状態の測定が行えます

必要なのは、カリスクリーン本体とカリスクリーン専用スワブのみ。チェアサイドはもちろんのこと、コンサルルームや訪問先などでも測定することが可能。簡単に忙しい中でも短時間で測定できます。サンプル採取の際にも痛みを伴うことはありません。



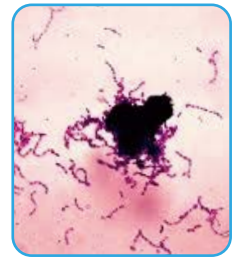
口腔内の清掃状態を わずか15秒で秒速測定

従来の検査方法では、測定結果が得られるまで最低でも2日程度必要でしたが、再評価や定期メンテナンスの際にもその場で測定結果が分かるので、患者さんのモチベーションアップにつながります。



口腔内の清掃状態を おおよそ数値化できます

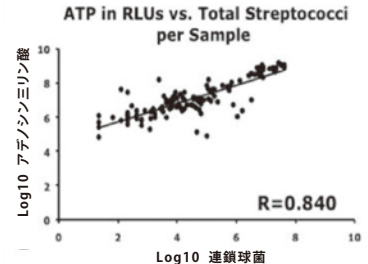
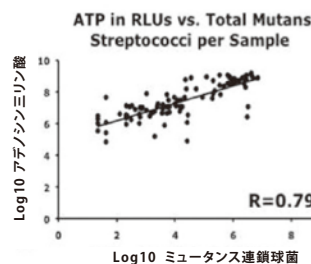
う蝕原因菌と高い相関性のあるATP(アデノシン三リン酸)を計測することで、口腔内の清掃環境の状態をおおよそ知ることができます。測定結果は、0~9999 **0~1500:ローリスク / 1501~9999:ハイリスク** の値で表示するので、患者さん個々の口腔内環境を数値化して管理することが可能です。
●スワブ内のルシフェラーゼ(酵素)がATP(アデノシン三リン酸)に反応して発する光を測定。
●ミュータンス連鎖球菌および連鎖球菌は細菌よりもATPを発する。



カリスクリーン専用スワブ・専用スタンド



ATPとミュータンス連鎖球菌・連鎖球菌は高い相関性がある



*Fazilat S, Sauerwein R, Kimmell I, Finlayson T, Engle J, Gagneja P, Maier T, Machida C. ATP Bioluminescence: Rapid Quantification of Oral Bacteria. OHSU 2008.

CAMBRA™公認口腔内清掃状態測定器

リスク評価だけでなく、その結果に応じた化学療法などのう蝕管理方法を策定しているCAMBRA™ (Caries Management by Risk Assessment: リスク評価に基づくう蝕管理) においてカリスクリーン測定は公認されています。

カリスクリーンの仕様

- ◎カリスクリーン本体 ●標準価格:398,000円
- 本体寸法:W72mm×D32mm×H191mm ●本体重量:約260g(電池含む) ●電源:単3形 1.5V アルカリ乾電池2本(電池は別売) ●使用温度範囲:5℃~40℃ ●相対湿度範囲:20~85%、結露なし ●測定範囲:0~9999RLU
- 測定ノイズ:±5%または±5RLU ●測定時間:15秒 ●結果メモリ:2,000件 ●連続的な測定:約500検査以上可能
- ◎カリスクリーン専用スワブ ●標準価格:30,000円 ●内容量:25本 ●使用温度:15~25℃(常温使用) ●保管温度:2~8℃(冷蔵保管)
- ◎カリスクリーン専用スタンド ●標準価格:6,800円 ●寸法:W102mm×D152mm×H165mm

※仕様および外観は製品改良等のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。価格は2016年11月現在。消費税は含まれておりません。

●お問い合わせは下記まで

禁無断転載

